

令和6年度 市政運営に関わる市民満足度調査結果

第2次銚田市総合計画後期基本計画に基づき進めている市政運営について、市民の皆様の満足度や意向を把握し、市政全般の施策の方向性や課題解決に役立てることを目的に「市民満足度調査」を実施しています。
当調査にご協力いただきました皆さまの意見に基づき、令和6年度の調査結果をお知らせいたします。

◆総合計画とは

総合計画は、地方自治体における行政運営の最上位計画です。

本市の総合計画である「第2次銚田市総合計画」は、平成29年度を初年度、令和8年度を目標年次として策定されており、この10年間に取り組むすべての事業の指針となるものです。

計画では、まちの将来像である『「いのち」と「くらし」の先進都市 自然を尊び、農を誇り、喜びを生み出す21世紀のまち 銚田』を実現するため5つの基本目標を掲げ、各目標を達成するために必要な事業の大きな方向性について、施策ごとに定めています。

- 基本目標1 誰にもやさしい「安全・安心」と住みよい「くらし」をつむぐ
- 基本目標2 魅力あふれる「地域資源」と活力のある「しごと」をつむぐ
- 基本目標3 次世代に伝えたい「歴史・文化」と夢拓く「ひと」をつむぐ
- 基本目標4 豊かでめぐる「自然」と利便のある「都市（まち）」をつむぐ
- 基本目標5 未来を培う「市民協働」とみんなの「想い」をつむぐ

◆総合計画の期間

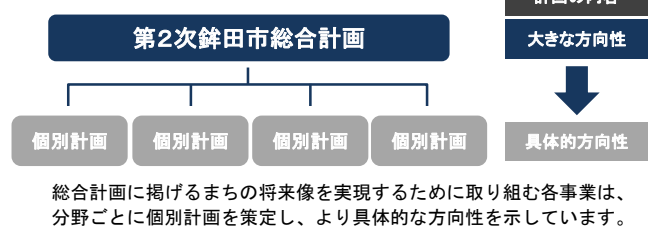
第2次銚田市総合計画（H29年度～R8年度）

前期基本計画（H29年度～R3年度）

後期基本計画（R4年度～R8年度）

令和4年度から、第2次銚田市総合計画の後期基本計画期間となっています。

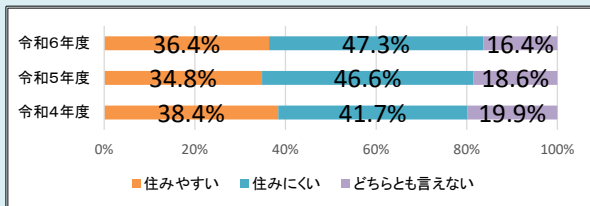
◆総合計画と個別計画の関係性



◆市民満足度調査概要

調査期間 令和7年2月3日～3月4日 / 調査対象 全市民 / 調査方法 オンライン回答 / 回答数 330件

◆銚田市の住みやすさ



主な住みやすいと感じる理由

自然環境に恵まれている	29.3%
災害が少ない	25.2%
治安が良い	11.7%
人々が親切である	10.7%

主な住みにくと感じる理由

交通が不便である	25.7%
福祉・医療が充実していない	13.1%
まちに活力が乏しい	10.6%
生活基盤整備が遅れている	9.5%

◆銚田市の全般的な施策等に対する満足度（満足・やや満足と回答した人の割合）

基本目標1

基本施策1 結婚・出産・子育て

結婚支援	20.0%
妊娠・出産支援	24.3%
子ども・子育て支援	26.7%

基本施策3 移住・定住・雇用

移住・定住	13.9%
雇用・就労支援	13.6%

基本施策2 社会保障・健康づくり

社会福祉	24.0%
高齢者支援	27.6%
障害者支援	16.0%
保健・医療体制支援	30.6%

基本施策4 防犯・防災・危機管理

交通安全・防犯	23.7%
防災・減災	34.0%
危機管理体制	29.7%

基本目標2

基本施策1 農林水産業

農林業振興	25.7%
水産業振興	13.0%

基本施策3 商工業・企業誘致及び官民連携

商工業振興	16.6%
企業誘致・官民連携	14.5%

基本施策2 観光・地域振興

観光振興	29.7%
地域振興	29.0%



基本目標3

基本施策1 幼児・学校教育

幼児教育	25.8%
学校教育	30.3%
教育施設	35.5%

基本施策3 交流・男女共同参画・人権

都市間・国際交流	20.0%
男女共同参画	18.4%
人権尊重	18.8%

基本施策2 生涯学習・スポーツ・文化

生涯学習	27.3%
スポーツ振興	26.7%
文化振興	24.3%
青少年健全育成	28.8%



基本目標4

基本施策1 自然環境

自然・環境保全	31.8%
環境再生・資源循環	25.8%

基本施策2 都市・社会基盤

適正な土地利用	19.1%
まちの拠点	25.8%
道路	27.3%
上水道	37.6%
下水道	22.2%
住宅	20.4%
公共交通	15.1%



基本目標5

基本施策1 市民協働・市民活動

市民協働	17.9%
市民活動	17.5%

基本施策2 広域連携・行政運営

広域連携	28.8%
情報発信	40.6%
公共施設	30.6%
行財政・組織運営	26.4%
議会運営	26.7%



市ホームページにて、前年度と比較した市民満足度調査の結果や総合計画後期基本計画について掲載しています。

下記、2次元コードからご確認ください。



市民満足度調査



総合計画
後期基本計画